

第 23 回議会報告会 報告書

地 域 名	高柳地域		
年 月 日	令和 4 年 10 月 21 日 (金)	会 場 名	高柳ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参 加 数	男性 8 人	女性 0 人	合計 8 人
班 長	田路 之雄	司 会 者	田路 之雄
報 告 者	田村 和也	書 記	西田 雄一
班 員 名	田路 之雄、田村 和也、竹浦 昭男、西田 雄一		
市 民		対 応	
報告に対する質疑	<p>① 総務文教常任委員会で、養父市の子育て支援について調査されている。議会として、少子化問題について課題をどのように認識しているか。</p>	<p>① 市では移住・定住に向けて、若者が住みやすい市営住宅を整備する等の若い夫婦向けに子育て施策を推進している。また、少子化を改善するキーポイントは男女の出会いから結婚数を増やすことである。市では、結婚応援事業など縁結び応援事業を行っている。</p> <p style="text-align: center;">養父市の子育て支援策は、保育料の無償化、学校給食費の軽減、医療費の無料化、高校生の交通費の補助、大学生の進学支援など、近隣市町に比べて手厚い支援を行っている。</p>	
市 民		対 応	
意見交換会での質疑	<p>① 八鹿病院の産婦人科の分娩休止について大変驚いている。現状はどうか。</p> <p>② 市内には空き家が多く増えている。隣近所の住民が住みやすい住宅環境の取組はできないか。</p> <p>③ 建屋小学校の小規模特認校制度の成果はどうか。</p>	<p>① 産科の医師 2 名のうち 1 名が退職し、常勤が女性医師 1 名しかいない。365 日、24 時間の対応ができないので当分の間一時休止する。現在、大学や県などに医師派遣の要請を行っている。</p> <p>② 特定空家事業では、今回養父市独自の対策として、所有者の除去を促す施策として 3 年間限定で固定資産税を減免する制度が制定された。</p> <p>③ 英語教育や演劇などにより、人前で話をするのが苦手な子どもたちが自信を持って話ができるようになったとの報告を教育委員会から聞いている。</p>	

市 民		対 応
その他 (提言など)	<p>① 男女が結婚しない要因は、経済的だけの要因ではなく、学校教育、社会教育など子どもの指導にも要因があるのではないか。今の子どもは勉強するが自然とのふれあいが足りない。これら前向きな施策を議会として打ち出してほしい。</p> <p>② 新文化会館隣のゲンゼの宿泊棟の改修費に多額の資金が投入された。2階を埋蔵文化財の展示室にしてはどうか。</p> <p>③ 新文化会館の臨時駐車場の舗装をし、小道にアクリル板の屋根を付けてはどうか。また、自転車置き場もあれば良い。</p> <p>④ 養父市内にある神社・仏閣の由来を記載した冊子を作ってほしい。鳥取県の若狭町では作成して全戸配付している。</p>	① ～④意見としてお聞きする。
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和4年11月11日

報告者 1班 班長 田路 之雄